

皇道會と日農とは主戦を同じくし協力して御奉公するに至つた皇軍の大部分が農村の壯丁であり、その農村が昨年の冷、水、旱害に一層の惨澆たる状態となり、我が皇道會では農村対策を研究し昨年暮れにその対策を建て二冊のパンフレットを出し内閣、貴族院、衆議院其他に配布し同時に之を實行に移さんと決心した。滿洲の野に家を忘れて働く皇軍兵士を思ひ固く之が實行を期すものである。縣會、衆議員改々選には農村を充分理解した人を選ばねばならぬ。

○祝電

10、資格審査委員會報告 佐藤 真雄

代議員二、二三五名（内女二〇〇名）

11、宣言起草委員會報告 山崎 林三郎 朗讀

別紙の通り

12、建議案審査委員會報告 古賀 徳太郎

次項六議案を決定

13、議事

一、土地返還反對の件 青年部 古池 岩雄 説明
非常時は百姓が賣へない事だ、土地は百姓に取りて絶對の生命である。又土地取上が國家を危ふくするが故に反對せなければならぬ。

可決

二、産業組合助成運動に關する件 稻富 敏人 説明
共存共榮をモットーとする産業組合を正しいものにする事である。今日の農村、農民の疲弊は資本主義經濟機構によるものである。其の搾取を最も合法的に率制